

愛知県青年の家 映画祭イベント —共催会場開設記念特別企画— のご案内

愛知県青年の家では、今回からあいち国際女性映画祭 2016 の共催会場になることを記念して、愛知県青年の家上映のフィルム・コンペティション(長編フィルム部門)ノミネート作品チケットご購入の方を あいち国際女性映画祭 2001 で多くの共感と呼んだ映画

お り う め

9月10日・11日、愛知県青年の家会場
上映のチケットをご持参ください。

先着100名様

「折り梅」上映に、ご招待!!

【日時】 平成28年8月14日(日) 14:00 ※開場は30分前

【会場】 愛知県青年の家 多目的ホール (岡崎市美合町並松 1-2)



製作・監督・編集：松井久子

出演：原田美枝子 吉行和子 トミーズ雅 加藤登紀子 ほか

苦しみを乗り越えて、家族が信頼と絆で結ばれる。
そして折れても、老いても、美しく咲く梅のように、

... 命が輝く ...

原作は愛知県・豊明市在住の主婦

小菅もと子著『忘れても、しあわせ』(日本評論社)

実話に基づいたストーリーは、老いと介護という高齢化社会の日本でだれもが抱える問題をテーマに展開。多くの共感呼び、日本全国で観客100万人を超えてなお上映会が続けられている。



Aichi International Women's Film Festival 2016

あいち国際女性映画祭 2016

- 愛知県青年の家会場 - - - 平成28年9月10日(土)・11日(日)

【上映作品】 フィルム・コンペティション(長編フィルム部門)ノミネート作品

<p>『祝祭日の晩餐会』 ばんさんかい 監督：ギョルケム・イェルタン 9/10(土) 13:00~</p> 	<p>『サモンの娘』 監督：中村明子 9/10(土) 15:30~</p> 	<p>『デュアル・シティ』 監督来場トークあり 監督：長谷川億名 9/11(日) 9:30~</p> 	<p>『海へ 朴さんの手紙』 監督：久保田桂子 9/11(日) 12:00~</p> 
<p>リザの息子、娘、孫、親族たちが一堂に会し食卓を囲む祝祭日。それぞれに問題を抱えながらも楽しい時間を過ごす中、突然リザの孫娘が姿を消す。不安が広がり、秘めていた感情が一気に吹きだし、ぶつかり合う。家族が織り成す人間模様と葛藤を繊細に描いたヒューマンドラマ。</p>	<p>老武士サモンとその娘イフ。訳あってサモンが浪人となってからも武家としての誇りを忘れず暮らす父娘だったが、生活は苦しく、卑しい仕事に身をやつす毎日。そんなある日、サモンが何者かに殺されてしまう。父の敵討ちを誓うイフ。しかし彼女の願いはなかなか叶わず……。『東海道四谷怪談』の新解釈。</p>	<p>2034年。南北に分断された日本。内戦の続く北部で働く看護師・依子は、亡くなった娘の生前情報を再生し安らぎを得ていた。ある夜、依子はゲリラ兵士に拉致され、娘がまだ《情報生命》として南部で生きている可能性を知る。人とアンドロイドが共存する近未来を舞台に、母親の愛を描いた SF 作品。</p>	<p>ソウルに暮らす朴さんはかつて日本兵だった。当時出会った日本人の友人のことが今も忘れられない。朴さんは彼の故郷・広島へ宛てて何通も手紙を書いたが返事はなかった。ふたたび出会ってから約60年後、私は朴さんの手紙を届ける旅に出た。過去と現在をつなぐドキュメンタリー。</p>